



きんぼし
東大阪

株式会社 フジキン

〒577-0015

東大阪市長田 3-9-21

TEL 06-6787-2201

FAX 06-6787-4541



代表取締役社長 兼 COO
野島 新也

★創業
1930年（昭和5年）

★資本金
610,000万円（グループ計）

★人員数
4,307人（グループ計）

★主要営業品目
特殊精密バルブ機器、超精密ながれ（流体）制御システム

★トップシェア製品
半導体製造装置用バルブ（70%）
水素ステーション向け超高压バルブ（100%近く）

特殊精密バルブ機器では超ダントツ 世界に先駆ける開発も

（株）フジキンは特殊精密バルブ機器と超精密ながれ（流体）制御システムのトップランナーである。半導体製造設備、宇宙ロケット、水素エネルギー、ケミカル、医薬・食品プラント、発電所など最先端の技術が要求される分野に製品を提供。特に半導体製造装置用バルブの市場シェアは、国内約70%に拡大し、業界No.1となっている。

現在、半導体製造装置のガス供給系に広く採用されているFCS-Pは、超高速応答・超高精度の圧力制御式流量コントローラとして、半導体デバイスの微細化・高集積化に貢献している。上流側の供給圧変動、0.5秒以下の高速応答にて、超高精度の流量コントロールが可能。高温対応の機種は、今まで不可能であった250℃のガスの流量制御を実現した。この最先端技術を、顧客と共に日々改良を重ね、磨き続けることで、同社は、超微細加工の分野でも技術力を伸ばしている。

また、2019年に「超モノづくり部品大賞」で「大賞」を受賞した、-253℃・99.9MPaに対応の製品などが、今、水素ステーションの制御弁として100%近く採用されている。水素充填機の高圧対応により燃料電池車の走行距離が延び、高耐久によるメンテナンス軽減を可能にすることで新エネルギー産業をも支えている。世界初のFCV「MIRAI」にも車載用が採用され、今後の水素エネルギーのさらなる発展に、フジキンも技術力で貢献している。なお、「超モノづくり部品大賞」は、2020年に17年連続受賞の栄誉に輝いている。

この他、ライフサイエンス事業として、チョウザメ（キャビア・フィッシュ）の養殖や超音波診断装置などの医療機器の開発・販売といった新ジャンルの事業にも積極的に取り組み、大きな成果をあげている。



超高压液体水素適合バルブ
（-253℃・99.9MPa 対応）



集積化ガス供給システム
IGS®



超音波診断装置